

水ビジネスの国際戦略拠点 ～先進技術のショーケース～

- 平成28年1月 カンボジア王国水道の持続的発展をはかる為の活動に関する覚書を締結
- 同年3月 セン・モノロム市上水道整備事業
- 同年4月 カンボット市水道整備事業建設工事
- 平成29年2月 プノンベン都と「下水道分野における技術協力・交流に関する覚書」を締結
- 同年5月 プルサット及びスパイリエン上水道拡張整備計画準備調査
- 同年10月 プノンベン都上水道セクター情報収集・確認調査
- 平成30年4月 プノンベン都下水処理場整備計画準備調査
- 同年12月 シェムリアップ上水道拡張事業(配水管網工事)
- 平成31年3月 コンボントム上水道拡張事業
- 令和元年11月 プノンベン都下水処理場整備事業・詳細設計業務
- 令和2年3月 プノンベン上水道開発に係る情報収集・確認調査



コンボントム上水道拡張事業
浄水場施工

【ベトナムの主な受注案件等】

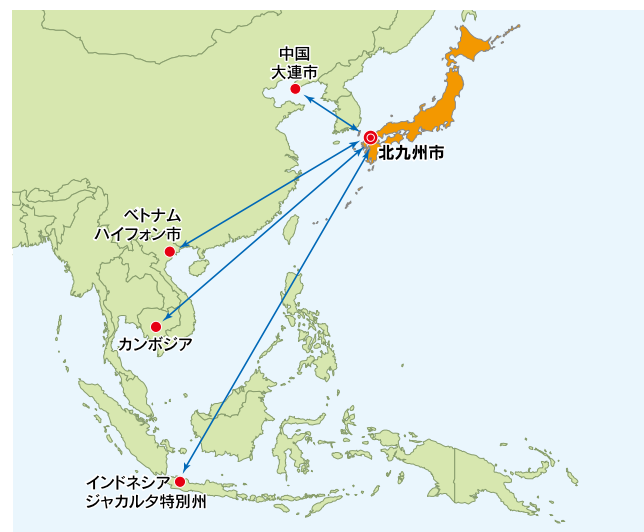
- 平成23年10月 ハイフォン市と上下水道整備に係る覚書締結
今後5年以内に導入する配水ブロックシステムの技術的コンサルティング業務を実施することに合意
- 同年11月 厚生労働省のPPP 初期調査事業
- 平成24年2月 ハイフォン市の下水道人材育成業務
- 平成25年5月 ハイフォン市における U-BCF 整備事業を協議会会員企業(現地法人)受注
- 同年5月 ベトナム・ハイフォン市水道公社と「ベトナム国における U-BCF 普及に向けた相互協力協定」を締結
- 同年12月 ビンバオ浄水場に U-BCF が完成
- 同年12月 ベトナム国 地方上下水道セクター情報収集・確認調査
- 平成26年6月 ホーチミン市水道分野 海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業
- 同年7月 ハイフォン市アンズオン浄水場改善計画準備調査
- 平成27年3月 ハイフォン市水道公社マッピングシステム再構築業務
- 平成28年2月 ベトナム地方6都市U-BCF実証実験(中小企業海外展開支援事業)
- 同年7月 ハイフォン市アンズオン浄水場改善計画・詳細設計業務
- 平成29年2月 ハイフォン市下水道施設情報管理システム整備事業
- 平成30年8月 ハイフォン市アンズオン浄水場改善計画



アンズオン浄水場改善計画で整備された
U-BCF(上向流式生物接触槽)

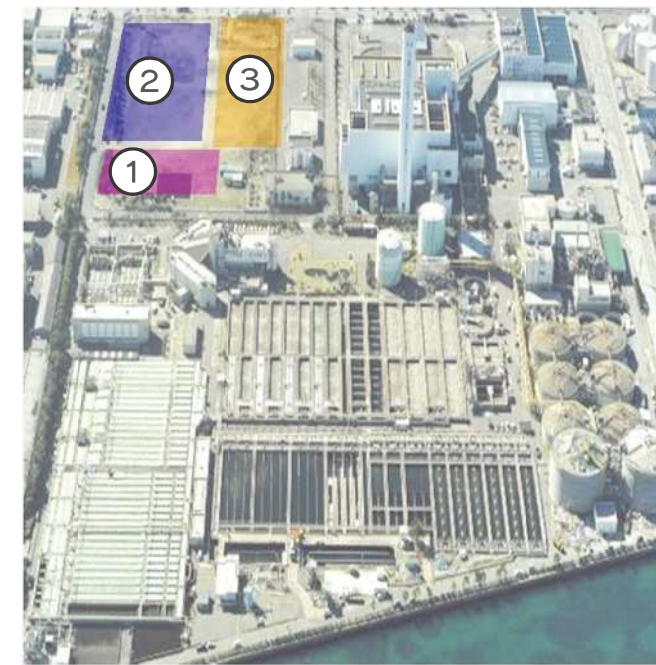
【インドネシアの主な受注案件等】

- 平成24年11月 スラバヤ市下水道整備計画策定業務を国土交通省から受注(協議会会員企業と共同)
- 平成25年 6月 スラバヤ市における低炭素都市計画策定のための技術協力(JCM案件)に協力
- 平成26年 2月 ジャカルタ特別州下水道整備事業に係る補完調査業務
- 同年 9月 インドネシア対象本邦下水道研修開催支援業務
- 平成28年 4月 インドネシア・ジャカルタ特別州下水道整備にかかる計画策定能力向上プロジェクトに係る本邦研修実施業務



(5) 水ビジネスの国際戦略拠点づくり

平成24年4月、北九州市は国土交通省より、国際展開に先進的に取り組む地方公共団体として、水・環境ソリューションハブ(WES Hub)の構成メンバーに認定された。
この認定を契機に、海外での競争力・優位性の確保、国際ビジネス基盤の強化を図り、海外水ビジネスをより一層加速させるため、ウォータープラザやビジターセンターを備えた「水ビジネスの国際戦略拠点」を整備し、活用を図っている。



① ビジターセンター(日明浄化センター管理棟)

(構造階数) 鉄筋コンクリート造3階建
(延床面積) 約2,900㎡



<3階 技術・製品展示> <2階 下水道学習フロア>

<1階 水質試験室> <2階 プレゼンルーム>

② ウォータープラザ

- ◇海水淡水化と下水の膜処理を組み合わせた先進の造水システム
- ◇官民一体で、海外での事業化に向け実証研究



③ 汚泥燃料化

石炭代替燃料として活用

- ・能力：70t/dの下水汚泥を約20tの燃料に生成
- ・用途：火力発電/セメント工場の熱源
- ※生成から消費まで、市内で完結



事業全体でのCO₂削減量11,300ton